

平成24年度寄附講座活動実績報告書

寄附講座名： 鏡視外科光学講座

所 属 長： 大 辻 英 吾

1 寄附講座の目的

鏡視下手術の普及、新器具・技術の開発

2 報告年度に係る取組状況

昨年も鏡視下手術実施状況は胃癌、大腸癌、胆嚢疾患において益々増加する一方、食道癌においては鏡視下手術として気縦郭法という一昨年開発された新たな術式がさらに進化し数多く行われることになった。また肝臓・膵臓においても鏡視下切除が1増えており患者の負担軽減に役立っている。また、大学・関連施設の鏡視下手術の学術集会も開催、鏡視下手術の普及を行った。

3 報告年度における著書、論文、学会発表、講演、研究助成等の実績

論文

1.Shiozaki A, Fujiwara H, Ichikawa D, Okamoto K, Komatsu S, Murayama Y, Ikoma H, Kuriu Y, Nakanishi M, Ochiai T, Kokuba Y, Sonoyama T, Otsuji E. Video-assisted surgery for gastric carcinoma arising in a gastric tube reconstructed retrosternally. Surgery Today42(2) 209-213,2012.

2.Nakanishi M, Kokuba Y, Murayama Y, komatsu S, Shiozaki A, Kuriu Y, Ikoma H, Ichikawa D, Fujiwara H, Okamoto K, Ochiai T, Otsuji E. A new approach to laparoscopic lymph node excision in cases of transverse colon cancer. Digestion 85(2) 121-125,1012

3. Shiozaki A, Fujiwara H, Murayama Y, Komatsu S, Kuriu Y, Ikoma H, Nakanishi M, Ichikawa D, Okamoto K, Ochiai T, Kokuba Y, Otsuji E. Posterior mediastinal lymph node dissection using the pneumomediastinum method for esophageal cancer.

Esophagus 9(1) 58–64, 2012

4. Shiozaki A, Fujiwara H, Murayama Y, Komatsu S, Kuriu Y, Ikoma H, Nakanishi M, Ichikawa D, Okamoto K, Ochiai T, Otsuji E. Hand-assisted laparoscopic transhiatal approach for mediastinal esophageal duplication cyst resection Esophagus Epub 6Jul 2012

5. Shiozaki A, Fujiwara H, Murayama Y, Komatsu S, Kuriu Y, Ikoma H, Nakanishi M, Ichikawa D, Okamoto K, Ochiai T, Kokuba Y, Otsuji E. Perioperative outcomes of esophagectomy preceded by the laparoscopic transhiatal approach for esophageal cancer. Diseases of the Esophagus Dis Esophagus Epub 2012

6. 市川大輔、小西博貴、村山康利、小松周平、塩崎敦、栗生宜明、生駒久視、窪田健、中西正芳、藤原斉、岡本和真、落合登志哉、國場幸均、大辻英吾. 特集 食道癌・胃癌切除後の再建法を見直す—達人の選択)[基本事項から再建法を見直す]各種デバイスの特性. 臨床外科 67(12) 1363–1367 2012

学会発表

1. Ikoma H, Kokuba Y, Yamamoto Y, Morimura R, Murayama Y, Komatsu S, Shiozaki A, Kuriu Y, Nakanishi M, Ichikawa D, Fujiwara H, Okamoto K, Ochiai T, Otsuji E. Preoperative training and planning methods for a single-incision laparoscopic cholecystectomy for situs intrevsus totalis (SIT) Society American Gastrointestinal endoscopic Surgeons 2012 (SAGES2012)

Mar. 7–10, 2012 San Diego, CA, USA

2. Ichikawa D, Komatsu S, Okamoto K, Shiozaki A, Fujiwara H, Murayama Y, Kuriu Y, Ikoma H, Nakanishi M, Ochiai T, Kokuba Y, Otsuji E. Evaluation of esophagogastrostomy using a circular stapler in laparoscopy-assisted proximal gastrectomy. Society American Gastrointestinal endoscopic Surgeons 2012 (SAGES2012) Mar. 7–10, 2012 San Diego, CA, USA

3. Ikoma H, Kokuba Y, Yamamoto Y, Morimura R, Murayama Y, Komatsu S, Shiozaki A, Kuriu Y, Nakanishi M, Ichikawa D, Fujiawara H, Okamoto K, Ochiai T, Otsuji E. The introduction of laparoscopic distal pancreatectomy at our institution. Society American Gastrointestinal endoscopic Surgeons 2012 (SAGES2012) Mar. 7-10, 2012 San Diego, CA, USA

4. Ikoma H, Kokuba Y, Yamamoto Y, Morimura R, Murayama Y, Komatsu S, Shiozaki A, Kuriu Y, Nakanishi M, Ichikawa D, Fujiawara H, Okamoto K, Ochiai T, Otsuji E. Adoption of a single-incision laparoscopic cholecystectomy. Society American Gastrointestinal endoscopic Surgeons 2012 (SAGES2012) Mar. 7-10, 2012 San Diego, CA, USA

5. Komatsu S, Ichikawa D, Okamoto K, Shiozaki A, Fujiwara H, Murayama Y, Kuriu Y, Ikoma H, Nakanishi M, Ochiai T, Kokuba Y, Otsuji E. Comparison of Billroth-1 and Roux-en Y reconstruction in early outcomes following laparoscopy-assisted distal gastrectomy for gastric cancer. Society American Gastrointestinal endoscopic Surgeons 2012 (SAGES2012) Mar. 7-10, 2012 San Diego, CA, USA

6. 市川大輔、小松周平、岡本和真、塩崎敦、藤原斉、村山康利、栗生宜明、生駒久視、中西正芳、落合登志哉、國場幸均、大辻英吾. 腹腔鏡下胃全摘術における良好な吻合視野を意識した左側腹部からのアプローチ. 第84回日本胃癌学会総会 大阪
2012 年 2 月 8-10 日

7. 北川真希、藤原斉、塩崎敦、小松周平、市川大輔、岡本和真、中西正芳、落合登志哉、國場幸均、大辻英吾. 高齢者食道癌症例の検討及び気縦隔法を用いた経裂孔的縦隔操作による合併症軽減の工夫. 第 66 回日本食道学会学術集会 2012 年 6 月 21-22 日 軽井沢(長野県)

8. 猪飼篤、藤原斉、塩崎敦、小松周平、市川大輔、岡本和真、中西正芳、落合登志哉、國場幸均、大辻英吾. 経裂孔縦隔操作先行術式を用いたサルベージ食道切除症例. 第 66 回日本食道学会学術集会 2012 年 6 月 21-22 日 軽井沢(長野県)

9. 中島慎吾、藤原斉、塩崎敦、小松周平、市川大輔、岡本和真、中西正芳、落合登志哉、國場幸均、

大辻英吾. 食道中下部切除胸腔内吻合術における鏡視下経裂孔的縦隔操作手技の有効性の検討.
第 66 回日本食道学会学術集会 2012 年 6 月 21-22 日 軽井沢(長野県)

10.塩崎敦、藤原斉、小松周平、市川大輔、岡本和真、生駒久視、中西正芳、落合登志哉、國場幸均、大辻英吾. 食道癌に対する HALS+気縦隔法を用いた経裂孔的縦隔操作手技. 第 66 回日本食道学会学術集会 2012 年 6 月 21-22 日 軽井沢(長野県)

11.藤原斉、塩崎敦、小松周平、市川大輔、岡本和真、栗生宜明、中西正芳、落合登志哉、國場幸均、大辻英吾. ハイブリッドアプローチによる鏡視下食道切除術:経裂孔郭清先行による効率的縦隔郭清. 第 66 回日本食道学会学術集会 2012 年 6 月 21-22 日 軽井沢(長野県)

12.藤原斉、塩崎敦、小松周平、市川大輔、岡本和真、村山康利、栗生宜明、生駒久視、中西正芳、落合登志哉、國場幸均、大辻英吾. 高齢者食道癌に対する手術成績と経食道裂孔アプローチによる縦隔郭清先行術式導入による低侵襲化. 第 112 回日本外科学会定期学術集会 2012 年 4 月 12-14 日 千葉(幕張)

13.栗生宜明、國場幸均、村山康利、小松周平、塩崎敦、生駒久視、中西正芳、市川大輔、藤原斉、岡本和真、落合登志哉、大辻英吾. StageⅣ大腸癌に対する腹腔鏡下大腸切除術の術後短期成績—開腹 StageⅣ大腸癌および腹腔鏡下 Stage0-Ⅲ大腸癌との比較検討—第 112 回日本外科学会定期学術集会 2012 年 4 月 12-14 日 千葉(幕張)

14.春日正隆、小松周平、市川大輔、岡本和真、塩崎敦、藤原斉、村山康利、栗生宜明、生駒久視、中西正芳、落合登志哉、國場幸均、大辻英吾. 鏡視下胃・大腸癌同時手術の留意点. 第 34 回日本癌局所療法研究会 2012 年 6 月 8 日 福島

15.塩崎敦、藤原斉、岡本和真、市川大輔、小松周平、中西正芳、落合登志哉、國場幸均、大辻英吾. 食道癌に対する HALS+気縦隔法を用いた経裂孔的縦隔操作手技の工夫. 第 67 回日本消化器外科学会総会 2012 年 7 月 18-20 日 富山

16.北川真希、藤原斉、塩崎敦、岡本和真、市川大輔、小松周平、中西正芳、落合登志哉、國場幸

均、大辻英吾. 当科における高齢者食道癌症例の検討および HALS+気縦隔法を用いた経裂孔的縦隔操作による合併症軽減の工夫. 第 67 回日本消化器外科学会総会 2012 年 7 月 18-20 日 富山

17.小松周平、市川大輔、比企直樹、岡本和真、塩崎敦、藤原斉、落合登志哉、國場幸均、山口俊晴、大辻英吾. 引き上げ法を用いた腹腔鏡下胃全摘術再建法の工夫—安全で簡便な吻合法を目指して—第 67 回日本消化器外科学会総会 2012 年 7 月 18-20 日 富山

18.中西正芳、國場幸均、村山康利、栗生宜明、生駒久視、市川大輔、岡本和真、藤原斉、落合登志哉、大辻英吾. 腹腔鏡下横行結腸切除におけるアプローチ. 第 67 回日本消化器外科学会総会 2012 年 7 月 18-20 日 富山

19. 栗生宜明、國場幸均、村山康利、生駒久視、中西正芳、市川大輔、藤原斉、岡本和真、落合登志哉、大辻英吾. 腹腔鏡下低位前方切除における縫合不全予防の工夫. 第 67 回日本消化器外科学会総会 2012 年 7 月 18-20 日 富山

20.藤原斉、塩崎敦、小松周平、市川大輔、岡本和真、生駒久視、中西正芳、落合登志哉、國場幸均、大辻英吾. ハイブリッドアプローチによる鏡視下食道切除術—経裂孔郭清先行による縦隔郭清の効率化—第 67 回日本消化器外科学会総会 2012 年 7 月 18-20 日 富山

21.猪飼篤、藤原斉、塩崎敦、小松周平、市川大輔、岡本和真、中西正芳、落合登志哉、國場幸均、大辻英吾. 経裂孔縦隔操作先行術式を用いたサルベージ食道切除症例. 第 67 回日本消化器外科学会総会 2012 年 7 月 18-20 日 富山

22.中島慎吾、藤原斉、塩崎敦、岡本和真、市川大輔、小松周平、中西正芳、落合登志哉、國場幸均、大辻英吾. 鏡視下経裂孔的縦隔操作を先行させた食道中下部切除胸腔内吻合術の有効性の検討. 第 67 回日本消化器外科学会総会 2012 年 7 月 18-20 日 富山

23.生駒久視、山本有祐、小西博貴、村山康利、小松周平、塩崎敦、栗生宜明、高木剛、中西正芳、市川大輔、藤原斉、岡本和真、落合登志哉、國場幸均、大辻英吾. EZ アクセスプラットフォーム使用における我々の工夫. 第 6 回単孔式内視鏡手術研究会 2012 年 8 月 24-25 日 札幌

24.國場幸均、村山康利、栗生宜明、中西正芳、生駒久視、小松周平、塩崎敦、市川大輔、岡本和真、藤原斉、落合登志哉、大辻英吾. 腹腔鏡下大腸手術における安全な Reduced Port Surgery. 第6回単孔式内視鏡手術研究会 2012年8月24-25日 札幌

25.中西正芳、國場幸均、石本武史、小西博貴、村山康利、小松周平、塩崎敦、栗生宜明、生駒久視、窪田健、市川大輔、藤原斉、岡本和真、落合登志哉、大辻英吾. 当科での腹腔鏡下大腸切除術に対する3mm細径鉗子の使用経験. 第6回単孔式内視鏡手術研究会 2012年8月24-25日 札幌

26.生駒久視、國場幸均、山本有祐、小西博貴、村山康利、小松周平、塩崎敦、栗生宜明、中西正芳、市川大輔、藤原斉、岡本和真、落合登志哉、大辻英吾. セクレアとEZアクセスを用いた単孔式腹腔鏡下脾摘術. 第6回単孔式内視鏡手術研究会 2012年8月24-25日 札幌

27.山本有祐、生駒久視、森村玲、小西博貴、村山康利、小松周平、塩崎敦、栗生宜明、窪田健、中西正芳、市川大輔、岡本和真、藤原斉、落合登志哉、大辻英吾. 彎曲鉗子を用いた単孔式腹腔鏡下肝部分切除術. 第6回単孔式内視鏡手術研究会 2012年8月24-25日 札幌

28.生駒久視、山本有祐、小西博貴、村山康利、小松周平、塩崎敦、栗生宜明、中西正芳、市川大輔、藤原斉、岡本和真、落合登志哉、國場幸均、大辻英吾. 腹腔鏡下手術における臍部切開創の利用. 第38回京都医学会 2012年9月30日 京都

29.石本武史、藤原斉、塩崎敦、西村幸寿、村山康利、小松周平、栗生宜明、生駒久視、中西正芳、市川大輔、岡本和真、落合登志哉、國場幸均、大辻英吾. 腹腔鏡補助下食道切除後にポート孔ヘルニアをきたした一例. 第55回関西胸部外科学会学術集会 2012年6月21-22日 大阪

30.中西正芳、國場幸均、石本武史、小西博貴、村山康利、小松周平、塩崎敦、栗生宜明、生駒久視、窪田健、市川大輔、藤原斉、岡本和真、落合登志哉、大辻英吾. 直腸癌に対する腹腔鏡下手術におけるAutonomyの有用性. 第25回近畿内視鏡外科研究会 2012年9月29日 京都

31.池田琴美、生駒久視、山本有祐、小西博貴、森村玲、村山康利、小松周平、塩崎敦、栗生宜明、中西正芳、市川大輔、藤原斉、岡本和真、落合登志哉、國場幸均、宇山珠美、大辻英吾. 腹腔鏡下

肝切除導入を行うための取り組み 看護師によるアニマルラボの経験. 第25回近畿内視鏡外科研究会 2012年9月29日 京都

32.Shiozaki A, Fujiwara H, Murayama Y, Komatsu S, Kuriu Y, Ikoma H, Nakanishi M, Ichikawa D, Okamoto K, Ochiai T, Kokuba Y, Otsuji E. Esophagectomy preceded by the laparoscopic transhiatal approach for esophageal cancer. 13th World Congress of the International Society for Diseases of the Esophagus Oct 15-17, 2012 Venice, ITALY

33.Fujiwara H, Shiozaki A, Komatsu S, Ichikawa D, Okamoto K, Murayama Y, Kuriu Y, Ikoma H, Nakanishi M, Ochiai T, Kokuba Y, Otsuji E. Video-assisted thoracoscopic esophagectomy combined with prior laparoscopic transhiatal approach 13th World Congress of the International Society for Diseases of the Esophagus Oct 15-17, 2012 Venice, ITALY

34.塩崎敦、藤原斉、小西博貴、村山康利、小松周平、栗生宜明、生駒久視、窪田健、中西正芳、市川大輔、岡本和真、落合登志哉、國場幸均、大辻英吾. 食道癌に対するHALS+気縦隔法を用いた経裂孔的縦隔操作におけるロングシーリングデバイスの有用性. 第74回日本臨床外科学会総会 2012年11月29日-12月1日 東京

35.藤原斉、塩崎敦、小松周平、窪田健、市川大輔、岡本和真、村山康利、栗生宜明、生駒久視、中西正芳、落合登志哉、國場幸均、大辻英吾. 鏡視下食道切除術におけるハイブリッドアプローチの有用性: 経裂孔郭清併用による縦隔郭清の効率化. 第74回日本臨床外科学会総会 2012年11月29日-12月1日 東京

36.生駒久視、山本有祐、森村玲、小松周平、塩崎敦、栗生宜明、高木剛、中西正芳、市川大輔、藤原斉、岡本和真、落合登志哉、宮垣拓也、國場幸均、大辻英吾. EZアクセスプラットホームで開けた肝胆膵領域腹腔鏡下手術における新しい可能性. 第74回日本臨床外科学会総会 2012年11月29日-12月1日 東京

37.竹本健一、中西正芳、小西博貴、村山康利、小松周平、塩崎敦、栗生宜明、生駒久視、窪田健、市川大輔、岡本和真、藤原斉、落合登志哉、國場幸均、大辻英吾. 当院におけるp Stage3大腸癌に

対する腹腔鏡下手術の妥当性に関する検討. 第74回日本臨床外科学会総会 2012年11月29日-12月1日 東京

38.中西正芳、國場幸均、石本武史、小西博貴、村山康利、小松周平、塩崎敦、栗生宜明、生駒久視、窪田健、市川大輔、藤原斉、岡本和真、落合登志哉、大辻英吾. 当科における腹腔鏡下大腸切除術の適応に関する検討. 第74回日本臨床外科学会総会 2012年11月29日-12月1日 東京

39.市川大輔、小松周平、窪田健、岡本和真、塩崎敦、藤原斉、小西博貴、村山康利、栗生宜明、生駒久視、中西正芳、落合登志哉、國場幸均、大辻英吾. 腹腔鏡下胃全摘・噴門側切除術における左側腹部からの吻合アプローチ—良好な吻合視野を意識して—第74回日本臨床外科学会総会 2012年11月29日-12月1日 東京

40.宮前真人、市川大輔、小松周平、窪田健、岡本和真、塩崎敦、藤原斉、小西博貴、村山康利、栗生宜明、生駒久視、中西正芳、落合登志哉、國場幸均、大辻英吾. 腹腔鏡下胃切除の適応限界について—胃癌治療ガイドラインの妥当性と問題点—第74回日本臨床外科学会総会 2012年11月29日-12月1日 東京

41.藤原斉、塩崎敦、小松周平、窪田健、市川大輔、岡本和真、村山康利、栗生宜明、生駒久視、中西正芳、落合登志哉、國場幸均、大辻英吾. 経裂孔縦隔郭清手技におけるデバイスの工夫と定型化. 第74回日本臨床外科学会総会 2012年11月29日-12月1日 東京

42.塩崎敦、藤原斉、小西博貴、村山康利、小松周平、栗生宜明、生駒久視、窪田健、中西正芳、市川大輔、岡本和真、落合登志哉、國場幸均、大辻英吾.
ハイリスク症例に対するHALS+気縦隔法を用いた非開胸食道切除術. 第74回日本臨床外科学会総会 2012年11月29日-12月1日 東京

43.栗生宜明、國場幸均、國場幸均、小西博貴、村山康利、小松周平、塩崎敦、生駒久視、中西正芳、市川大輔、藤原斉、岡本和真、落合登志哉、大辻英吾. 屈曲型デバイスを用いた腹腔鏡下直腸低位前方切除術. 第74回日本臨床外科学会総会 2012年11月29日-12月1日 東京

44.小松周平、市川大輔、窪田健、岡本和真、塩崎敦、藤原斉、小西博貴、村山康利、栗生宜明、生駒久視、中西正芳、落合登志哉、國場幸均、大辻英吾. 腹腔鏡下胃全摘術における食道空腸吻合ト
ラブル・吻合部狭窄回避のための工夫—吻合時の挙上空腸左側ローテーション法—第74回日本臨床
外科学会総会 2012年11月29日-12月1日 東京

45.栗生宜明、國場幸均、小西博貴、村山康利、小松周平、塩崎敦、生駒久視、中西正芳、市川大
輔、藤原斉、岡本和真、落合登志哉、大辻英吾. StageⅣ大腸癌に対する腹腔鏡下大腸切除術の短
期成績. 第74回日本臨床外科学会総会 2012年11月29日-12月1日 東京

46.石本武史、國場幸均、村山康利、栗生宜明、中西正芳、藤原斉、大辻英吾. 高齢者大腸癌に対す
る腹腔鏡手術の短期成績の検討. 第 67 回日本大腸肛門病学会学術集会 2012 年 11 月 16-17 日博
多

47.生駒久視、山本有祐、小西博貴、森村玲、村山康利、小松周平、塩崎敦、栗生宜明、中西正芳、
市川大輔、藤原斉、岡本和真、落合登志哉、國場幸均、大辻英吾. 既存のアナログ動画と新規導入
のデジタル動画を無線LAN経由で遠隔一括で管理する. 第25回日本内視鏡外科学会総会平成24年
12月6-8日横浜

48.藤原斉、塩崎敦、小松周平、窪田健、市川大輔、岡本和真、村山康利、栗生宜明、生駒久視、中
西正芳、落合登志哉、國場幸均、大辻英吾. 鏡視下食道切除術における縦隔郭清効率化のための
工夫. 第25回日本内視鏡外科学会総会平成24年12月6-8日横浜

49.塩崎敦、藤原斉、小西博貴、村山康利、小松周平、栗生宜明、生駒久視、窪田健、中西正芳、市
川大輔、岡本和真、落合登志哉、國場幸均、大辻英吾. HALS+気縦隔法を用いた食道切除における
中下縦隔郭清手技の定型化. 第25回日本内視鏡外科学会総会平成24年12月6-8日横浜

50.市川大輔、小松周平、窪田健、岡本和真、塩崎敦、藤原斉、村山康利、栗生宜明、生駒久視、中
西正芳、落合登志哉、國場幸均、大辻英吾. 当施設における腹腔鏡内視鏡合同胃局所切除術
(LECS)の経験. 第25回日本内視鏡外科学会総会平成24年12月6-8日横浜

51. 小西博貴、生駒久視、山本有祐、落合登志哉、市川大輔、小松周平、村山康利、塩崎敦、栗生宜明、窪田健、中西正芳、藤原斉、岡本和真、國場幸均、大辻英吾. 単孔式腹腔鏡下に脾摘除術を施行した1例. **第25回日本内視鏡外科学会総会平成24年12月6-8日横浜**

52. 小松周平、市川大輔、窪田健、岡本和真、塩崎敦、藤原斉、小西博貴、村山康利、栗生宜明、生駒久視、中西正芳、落合登志哉、國場幸均、大辻英吾. 腹腔鏡下胃全摘術の食道空腸吻合部狭窄回避のための工夫—吻合時の挙上空腸左側ローテーション法—**第25回日本内視鏡外科学会総会平成24年12月6-8日横浜**

53. 生駒久視、山本有祐、小西博貴、森村玲、村山康利、小松周平、塩崎敦、栗生宜明、窪田健、中西正芳、市川大輔、藤原斉、岡本和真、落合登志哉、國場幸均、大辻英吾. 肝胆膵領域腹腔鏡下手術におけるEZアクセスの利便性. **第25回日本内視鏡外科学会総会平成24年12月6-8日横浜**

54. 山本有祐、生駒久視、森村玲、小西博貴、村山康利、小松周平、塩崎敦、栗生宜明、窪田健、中西正芳、市川大輔、岡本和真、藤原斉、落合登志哉、國場幸均、大辻英吾. 彎曲鉗子とEZアクセスを併用した単孔式腹腔鏡下肝部分切除術. **第25回日本内視鏡外科学会総会平成24年12月6-8日横浜**

55. 塩崎敦、藤原斉、小西博貴、村山康利、小松周平、栗生宜明、生駒久視、窪田健、中西正芳、市川大輔、岡本和真、落合登志哉、國場幸均、大辻英吾.

HALS+気縦隔法を用いた非開胸食道切除術. **25回日本内視鏡外科学会総会平成24年12月6-8日横浜**

56. 村山康利、國場幸均、小西博貴、小松周平、塩崎敦、栗生宜明、生駒久視、窪田健、中西正芳、市川大輔、藤原斉、岡本和真、落合登志哉、大辻英吾. 当科での高齢者大腸癌患者における腹腔鏡下手術の短期成績の検討. **25回日本内視鏡外科学会総会平成24年12月6-8日横浜**

57. 栗生宜明、國場幸均、小西博貴、村山康利、小松周平、塩崎敦、生駒久視、中西正芳、市川大輔、藤原斉、岡本和真、落合登志哉、大辻英吾. StageⅣ大腸癌に対する腹腔鏡下大腸切除術の術後短期成績. **25回日本内視鏡外科学会総会平成24年12月6-8日横浜**

58.石本武史、中西正芳、小西博貴、村山康利、小松周平、塩崎敦、栗生宜明、生駒久視、窪田健、市川大輔、岡本和真、藤原斉、落合登志哉、國場幸均、大辻英吾. 単孔式手術で切除した Meckel 憩室の 2 例. 25 回日本内視鏡外科学会総会平成 24 年 12 月 6-8 日横浜

59.中西正芳、國場幸均、石本武史、小西博貴、村山康利、小松周平、塩崎敦、栗生宜明、生駒久視、窪田健、市川大輔、藤原斉、岡本和真、落合登志哉、大辻英吾. 直腸癌に対する腹腔鏡下手術における Autonomy scissors の有用性. 25 回日本内視鏡外科学会総会平成 24 年 12 月 6-8 日横浜